



西浦小学校は、山や海にかこまれた自然の豊かな港町です。明治6年（1873）11月の開校以来150年の歴史をもちます。昔、西浦半島にはキジの生息地があり、里のいたるところでキジが見られました。元気よく、健やかに育ててほしいという願いのもと、いつしか西浦小の子どもたちは「きじっ子」と呼ばれるようになりました。

自分が好き 友だちが好き  
先生が好き 学校が好き そして西浦の町が好き

きらきらと光り輝くその瞳の奥に、友だちと海や山に育まれ学びあったひとときを、「ふるさと西浦」として、いつまでも宝物としてくれることを願い、日々の教育活動に励んでいます。

## I 「わくわくどきどき」の授業 じゅぎょう

### ※「主体的・対話的・深い学び」に取り組めます！

#### ■「わくわくどきどき」いっぱいの授業で学びます

- であい、はっけん、おどろきを大切にします
- 「なんで？」「見たい・知りたい・やってみたい」「聞きたい・話したい」を大切にします
- いろいろなふしぎにチャレンジします
- 友だちの考えをじっくり聞き合います

#### ■「ふるさと西浦」から学びます

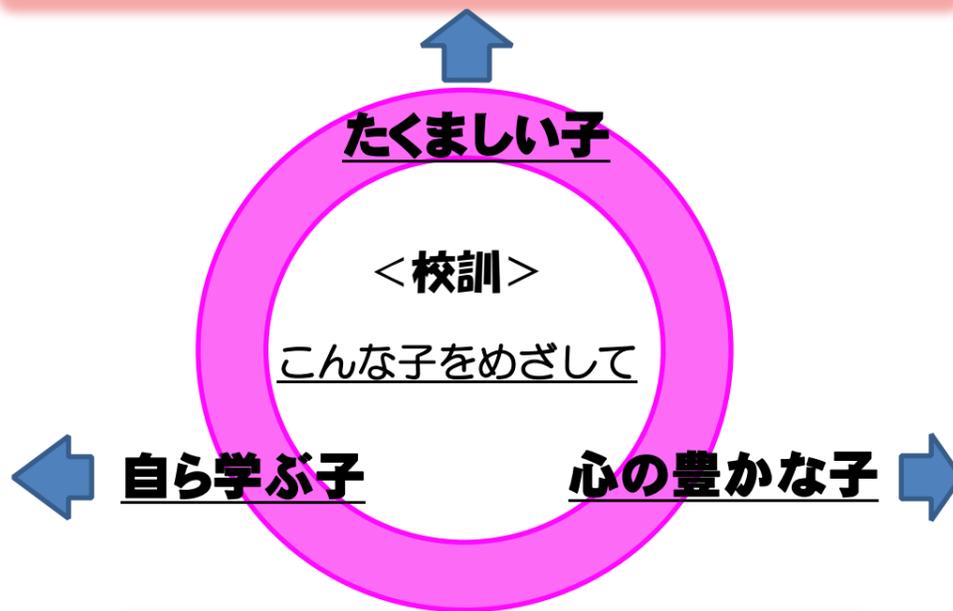
- ふるさと西浦の人にふれ、生き方を学びます
- ふるさと西浦のことにふれ、町の発展を学びます
- ふるさと西浦のものにふれ、自然の大切さを学びます
- ふるさと西浦へ、自分たちの思いを働きかけます

#### ■本をたくさん読みます

- ことばにたくさん出会い、学びます
- 自分の世界をどんどん広げます

### ※「つよいところと体」を育てます！

- 自分で考えて行動できる「たくましさ」を学びます
- 運動や勉強でねばり強く「やりぬく心」を学びます
- 友だちの考えをうけいれる「しなやかな心」を学びます
- 「自分のいのちは自分でまもる」ことを学びます



### ※「やさしいところ」を育てます！

- 学校生活で「おもいやり」「やさしさ」について考えます
- たてわり活動で「関わるよろこび・役立つよろこび」を学びます
- ところをたがやし、育てます

## III 「あいうえお大作戦」 だいさくせん

- あ…あいさついっぱい学校
- い…いじめのない学校
- う…うつくしさいっぱい学校
- え…えがおいっぱい学校
- お…おもいやりいっぱい学校

**あ** あいさつはこころのドアです。人と人をつなぐ大切なものです。「あいさつは自分から」を心がけ、さわやかなあいさつのとびかう学校にしましょう。

**い** いじめは絶対にだめ。悲しい気持ち、つらい気持ちにさせるようなことはゆるされません。たてわり活動を大切に、弱い立場の子をまもってあげましょう。

**う** 身のまわりがうつくしくなると心がととのってきます。いつでもうつくしくきれいな身のまわりをこころがけ、そうじまんの学校にしましょう。

**え** えがおは心のエネルギーです。えがおは自分もまわりも元気になります。わくわくどきどきすることがあると、えがおもいっぱいになります。いつも、えがおをわすれないでいましょう。

**お** おもいやりがあるということは、それぞれのちがいを認め、いいところを知っているということ。あいての気持ちになって、おうえんしましょう。